

JAGUAR

tcs

RACING

2023 年 5 月 9 日

**ジャガーTCSレーシング、フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9
第 9 戦モナコ・グランプリでミッチ・エバンスが 2 位フィニッシュ
3 年連続で表彰台を獲得**



- ミッチ・エバンスが、モナコの象徴的なストリートコースで準優勝を果たし、今シーズン 3 度目の表彰台を獲得
- サム・バードはスタートから 6 つ順位を上げ 10 位でゴールするも、レース後にペナルティを受け最終結果は 16 位に
- ミッチ・エバンスはドライバーズ・ランキング 4 位に浮上、サム・バードは 7 位を保持
- ジャガーTCSレーシング、チーム・ランキング 3 位をキープ
- 第 10 戦、11 戦は、2023 年 6 月 3 日、4 日(現地時間)にインドネシアのジャカルタでダブルヘッダー開催

2023 年 5 月 6 日 モナコ・モンテカルロ発:ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9 の第 9 戦モナコ・グランプリにおいて、ジャガーTCSレーシングは、ミッチ・エバンスが 2 位となり、今シーズン 3 度目の表彰台を獲得しました。サム・バードは 10 位でゴールするも、レース後にペナルティを受けたため、最終的に 16 位でレースを終えました。

6 番グリッドからスタートしたミッチ・エバンスは、レース序盤から戦略的な走りで順位を上げ、13 周目には一時トップに立ちます。レース後半はジャガーのカスタマーチームであるエンヴィジョン・レーシングのニック・キャンディと激しいトップ争いを展開しましたが、セーフティーカーの導入により、オーバーテイクのチャンスを失い、最終的に 2 位でレースを終えました。

JAGUAR

tcs

RACING

サム・バードは 16 番グリッドからスタートした直後から順調に追い上げ、一時 8 位までポジションをあげた時、残り 3 周のところのアタックモードのループをミスしてしまい、ポジションを 10 番手まで下げ、そのままポイント獲得圏内でチェッカーを受けました。ですが、レース後、ニコ・ミュラー (ABT CUPRA フォーミュラ E チーム) との接触によるタイムペナルティが課されたため、最終結果は 16 位となりました。

なお、エンヴィジョン・レーシングのニック・キャシディが第 8 戦に続いて 2 連勝を飾り、ジャガーパワートレイン搭載車が今シーズン 4 勝目を記録しました。

ジャガーTCS レーシングは、チーム・ランキング 3 位をキープしています。次は 2023 年 6 月 3 日、4 日に開催される ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9 の第 10 戦、第 11 戦、ダブルヘッダーとなるジャカルタ・グランプリに挑みます。

ジャガーTCS レーシングのチーム・プリンシパル、ジェームズ・パークレーのコメント

「モナコでの 2 位表彰台はとても素晴らしい結果です。優勝まであと一歩でした。ミッチの素晴らしいドライブと、チームによる効率的なエネルギー・マネジメント戦略によって、しっかりとポイントを獲得することができました。ここモナコにおいて 3 年連続で表彰台に上がることができ、チーム全員を誇りに思います。サムは素晴らしい進歩を遂げていますが、最後のアタックモードでミスして後退し、またレース終盤にレーシングインシデントが発生するという不運に見舞われました。シーズンはまだ続いていきます。ジャカルタでのダブルヘッダーを楽しみにしています」

ジャガーTCS レーシングドライバー、ミッチ・エバンス (#9) のコメント

「とても充実した一日でした。すべてのレースがそうですが、特にモナコで勝利することは特別な意味があるので、この結果には少しがっかりもしています。しかし、もっと大きな視野で見れば、大量ポイントを獲得することができ、またニックの功績も素晴らしいものです。今シーズンはまだ多くのチャンスが残されているので、全力で前進していきます」

ジャガーTCS レーシングドライバー、サム・バード (#10) のコメント

「今日はハードな一日でした。レース序盤は順調に進んでいましたが、中盤でかなりの混乱が起き、何度か接触もありました。またアタックモードのループを逃してしまったので、パワーの恩恵を受けられず順位を落としてしまいました。気持ちを切りかえて、次のジャカルタに向かいたいと思います」

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2023 年 5 月 6 日 (現地時間) に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

エディターズ・ノート

ジャガーTCS レーシングについて

ジャガーは 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 8 では、ミッチ・エバンスはドライバーズ・ランキングで 2 位となり、ジャガーTCSレーシングのフォーミュラ E 史上において最も成功した成績を収めました。

JAGUAR



RACING

フォーミュラ E は、2025 年からピュア EV のラグジュアリー・ブランドとなることを目指すジャガーの現実世界におけるテストベッドです。ジャガーTCS レーシングの目標は、「Reimagine Racing (レースの再構築)」であり、テスト、開発、学習、協力、共有を行い、ジャガー・ランドローバー全体へ知見を共有することで、将来の市販車開発に役立てることであります。特に、フォーミュラ E で培った知見と技術の移転は、ジャガーブランドの再構築に役立ち、フォーミュラ E Gen3 時代へのコミットメントと合致します。

2023 年は、世界初のネット・ゼロ・レースカーである Gen3 マシンで各チームがレースに臨む最初の年になります。

フォーミュラ E の公式マニュファクチャラー・チームとして、ジャガーTCS レーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計しています。ジャガーは、フォーミュラ E の長期的な技術パートナーであるウィリアムズ・アドバンスド・エンジニアリングを通じてエンヴィジョン・レーシングに「Gen3」のパワートレインを供給しています。

コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 11 チーム共通となっています。これにより、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができ、未来のジャガー・ランドローバーのフルバッテリー電気自動車 (BEV) のパフォーマンスと航続距離の向上につながります。

各チームは、ドライバー 1 人につき 1 台、計 2 台のレースカーを用意し、レース距離の全工程で使用します。

フォーミュラ E は、フルバッテリー電気自動車 (BEV) によるレースというコンセプトに加え、モータースポーツの世界においては開催地の選定もユニークです。ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9 ではメキシコシティ、ディルイーヤ、ローマなどの世界的大都市を舞台に、特設の公道サーキットで開催され、ハイデラバード、ケープタウン、サンパウロなどの新たな開催地を転戦した後、ロンドンで週末に行われるダブルヘッダーレースで最終戦を迎える予定です。

昨シーズン、ジャガーTCS レーシングは 7 回の表彰台、4 回の優勝、1 回のポールポジション、1 回のファステットラップ、231 ポイントの獲得でチーム・ランキング 4 位となり、過去最高のポイント獲得数を記録しました。ドライバーズ・ランキングではミッチ・エバンスが 2 位で終え、サム・バードが 13 位となっています。

フォーミュラ E 世界選手権への参戦は引き続き、ジャガー・ランドローバーのグローバル戦略「REIMAGINE」の実現に向けた最重要事項です。電気自動車による唯一のチャンピオンシップであるフォーミュラ E 世界選手権を通して、ジャガーはハイパフォーマンスが求められる環境で新たな電気自動車テクノロジーをテストし、開発しています。レースは、「Race to Innovate (イノベーションのためのレーシング)」をブランドミッションに掲げるジャガーにとってテストベッドであり続け、電動化の未来を形作るために、レースで得た知識や経験を市販車へ (Race to Road)、そして市販車からレースへ (Road to Race) と相互に役立てることができます。それこそがジャガーが情熱を傾けて目指している未来であり、社会貢献、モビリティの変容、持続可能性、そしてお客様のためにその実現に懸命に取り組んでいます。

ジャガーTCS レーシングは、「Race to Inspire」というミッションのもと、レースプログラムを通じて地球や地域社会にポジティブな影響を与えることで、未来の世代にインスピレーションを与えることを

JAGUAR



RACING

使命としています。世界初のネットカーボンレースカーでの競争から、次世代のエンジニアやモータースポーツの専門家のサポートやトレーニングまで、さまざまな活動を行っています。詳細については、www.jaguar.com をご覧ください。

JAGUAR PR social channels:

- JAGUAR ウェブサイト: <http://www.jaguar.co.jp>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarJPN>, @JaguarJPN
- Instagram: <http://www.instagram.com/jaguarjapan>
- YouTube: <https://www.youtube.com/jaguarchanneljp>

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)